

広がるMIGS最前線

切開か切除か？

2019年 **9月6日(金)**

18:00~19:00

第3会場 ホテル日航熊本 5F 阿蘇D



座長 **井上 俊洋** 先生 (熊本大)

MIGSは、その登場以来進化を続け、更に多様化しています。画像機器の発達を始め、MIGSに関連した領域に於いては、今後も新しい診療機器や手技が登場してくると推測されます。実際の臨床面では、房水流出路をどう評価し、手術の手技と範囲をどう設定することが、効果と安全性を最大限にするかを議論していく必要があります。手技の難易度も評価の対象となるでしょう。

本セミナーでは、Kahook Dual Bladeでの線維柱帯切開/切除術に豊富な経験をお持ちの、3人の先生方に自験例を交えMIGSの最前線の知見をご講演いただきます。

「当院におけるKahook Dual Bladeの使用経験」



演者 **中島 圭一** 先生
(熊本大)

「Kahook Dual Blade Update : 眼内法線維柱帯切開/切除術について」



演者 **藤代 貴志** 先生
(東京大)

「強度近視眼開放隅角緑内障症例におけるKahook Dual Bladeでの線維柱帯切開/切除術の安全性と有用性」



演者 **吉田 武史** 先生
(東京医科歯科大)

